



充実の2学期

2学期が終了しました。運動会に始まり修学旅行、駅伝大会、新人大会、様々な講演会、白熱大討論会、文化祭など行事が盛りだくさんの2学期でした。3年生を中心に仲間とともに盛り上げた取り組みを通し、自分自身の成長を実感した生徒は多かったと思います。保護者の皆様にも、いろいろな場面で盛り上げていただき感謝いたします。

各学年や学級からの「たより」にも2学期のそれぞれの頑張りがたくさん綴られています。担任や学年団の思いをご家庭で共有していただき、3学期に向けた準備の後押しをお願いします。

先日、学校評価の一環としてアンケートをお願いしました。ご協力ありがとうございました。同じように生徒にもアンケートを行い、2学期の振り返りと3学期に向けた取り組みの確認をしているところです。



一期一会の言葉を心に刻んで

人と人が実際に出会い、目と目を合わせながら話し合う時、共感や感動が生まれます。「目は口ほどに物を言う」ということわざは、出会いの中でのみ通用する表現と言えるでしょう。直接会ってあいづちを打ったり、表情や動作を交わしたりすることで、人と人はより深いコミュニケーションを図ることができます。

出会いそのものが少なくなりました。それは、スマートフォンなどの通信機器の発達により、直接対面する必要性が少なくなったからですが、通信機器は本来、人と人とのコミュニケーションを円滑にするために開発されたものであったはずですが、しかし、これが犯罪に悪用されたり、多くの時間がゲームやインターネットに費やされたりするなどして、逆に人と人の出会いの機会が失われてしまっています。「鬼に金棒」ということわざがあります。通信機器という金棒をうまく使えば、人と人との出会いの機会も増え、たくさんの共感と感動が生まれる可能性があるにもかかわらず、今は逆に通信機器の発達が出会いの機会を奪っているのが実情ではないでしょうか。鬼が金棒を使いこなせず、逆に金棒に振り回される鬼の姿がそこにあるように思われるのです。折からの新型コロナウイルスの感染拡大の懸念から、出会いの機会はますます少なくなっています。こういう時期だからこそ一度立ち止まり、出会いの尊さについて改めて考えてみたいものです。

学校に勤務していると「絆」「縁」「結」という漢字をよく見たり聞いたりします。どの漢字も「糸」に関係がある漢字です。「糸」は細くて切れやすいと思われませんが、絆、縁、結の文字にはもろい印象はなく、とても強い印象があります。実は、糸は繊維をまとめてねじることによりとても強く仕上げられています。歌手、中島みゆきさんの歌に「糸」という歌があります。

縦の糸はあなた 横の糸は私 織りなす布は いつか誰かを 暖めうるかもしれない
もうすぐ今年も終わります。そして新しい年が始まります。これからも絆、縁、結を大切にしてほしいと思うのです。一期一会の言葉を心に刻んで。

来年もよろしく願いいたします。よいお年をお迎えください。



1月学校行事予定表

日	曜	校内行事	部活	給食
1	土	元日		
2	日	年末・年始休業		
3	月	年末・年始休業		
4	火			
5	水			
6	木	始業式 第9回診断テスト(3年) 休み明けテスト	○	○
7	金		○	○
8	土	倉吉北(推薦)入試 鳥取城北(推薦・専願Ⅰ)入試		
9	日			
10	月	成人の日 中部地区中学校インドア大会9:00(体文)ソフトテニス部		
11	火	更生保護女性会によるあいさつ運動7:40	○	○
12	水	中央高等学園1次専願選考日	×	○
13	木	3年進路懇談会 倉吉北高推薦入試合格発表	○	○
14	金	3年進路懇談会	○	○
15	土	米子北(推薦)入試 米子松蔭(推薦・前期)入試 鳥取敬愛進学推薦入試		
16	日	剣道令和3年度鳥取県中学生選手権大会 (体育館使用)		
17	月	鳥取城北(推薦・専願Ⅰ)入試合格発表	○	○
18	火		○	○
19	水	職員会 米子高専(推薦)入試	×	○
20	木		○	○
21	金	CRT検査(1,2年) 英語検定(放課後) 青翔開智高(学力)入試 米子北推薦・一般合格発表	○	○
22	土	青翔開智高(面接)入試 鳥取敬愛(一般)入試		
23	日	倉吉北(専願・一般)入試 町卓球大会		
24	月	米子松蔭推薦・一般前期合格発表	○	○
25	火	集金日 学校保健委員会14:00 性教育講演会(5限2の1,6限2の2+希望保護者) 米子高専推薦合格発表	○	○
26	水	集金日 各種委員会	×	○
27	木	入学説明会・体験入学	○	○
28	金	青翔開智高合格発表 鳥取敬愛特進・進学推薦合格発表	○	○
29	土			
30	日	鳥取城北(専願Ⅱ、併願)入試		
31	月		○	○
摘	要	2/4参観日(1,2年生) 2/8県立推薦入試 2/9鳥の劇場鑑賞 2/15,16 3年期末テスト 2/24,25 1,2年生期末テスト		

iPadによる不適切な使用について

大変残念なことですが、2学期も押し迫まった12月中旬、1、2年生が共有しているiPadの不適切な使用が発生しました。

事案

- ① 授業で撮影した動画を加工し、エアドロップ機能を使って、数人の生徒に送信した。
- ② 新聞記事の写真の部分を生徒の写真と入れ替えた。
- ③ 授業中に関係のないものを見ていたり、関係ない画像等を保管していたりした。

対応

個人指導はもちろんですが、1、2年生はIpadを共有に使用しているため、iPadの使用方法について調査を行いました。それを踏まえて、学年集会、全校集会を実施し、全校集会では、生徒指導主事より「人を傷つける行動は許さないこと。」
「共有で使用している物を大事に使用すること」
「iPadは学習目的に使用するものであり、それ以外の目的で使用した場合、使用禁止とすること」の話がされました。

12月中旬より、1、2年生は当面iPad使用を禁止としています。3年生は、期末懇談時に一人一人チェックを行いました。

今後の方針

GIGAスクール構想が急速に進み、学習ツールとしてiPadが一人一台導入される中で、今後、iPadは文房具のような学習に必要な不可欠なものとなり、来年度以降、持ち帰りも考えられます。

よって、

- ① 情報モラル教育、使用ルールの確認を確実に行う。(未然防止)
- ② 教職員は危機管理意識を高くもつとともに、チェックを定期的に行う。(早期発見)

※スマホやタブレットの使用につきましては、ご家庭においても使用方法をご確認いただき、親子でお話をしていただきますようよろしくお願いいたします。

